

ボランティア活動保険更新の時期です

安心してボランティア・地域福祉活動を行うために大切なボランティア活動保険(以下活動保険)が更新の時期となりました。内容を紹介します。



令和3年度のポイント
・活動保険では、加入者が活動中に新型コロナウイルス感染症を発病した場合も補償されます。(行事用保険では補償されません)

現在活動保険へ加入している団体・個人には、更新案内を送付します。また、新たに加入したい・詳しく知りたい方は、最寄りの社協各センター地域支援係までご相談ください。(表紙記載)

使用済み切手・はがきの収集ボランティア

回収ボックスが増えました

使用済み切手・書き損じはがきは、宮古商工高校も参加している「いわて車いすフレンド」の活動費となります。また、今年度は宮古地区保護司会様より回収ボックスを寄付いただき、市内の施設様のご協力により、複数個所に置かせていただいております。いつでも、誰でも参加しやすくなりました。



①イーストピアみやこ様
②キャトル宮古様
③宮古市立図書館様
④カフェ風(未広町)様
⑤宮古市総合福祉センター
⑥田老センター
⑦新里センター
⑧川井センター



職員にお気軽にお声かけください

令和2年度社協会費のご報告とお礼

令和2年度の社協会費納入にご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。皆さまから納入いただきました会費は「誰もが安心して暮らせる地域づくり」をめざし、宮古市の地域福祉活動推進の財源として大切に活用させていただきます。また、当協議会のホームページに、法人会費としてご協力いただきました法人・事業所名を掲載しておりますので、併せてご覧ください。今後とも、ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

合計金額	17,307,733円
会費種別	金額
一般会費	15,351,733円
法人会費	1,432,000円
特別会費	524,000円

令和2年度災害義援金のご報告と御礼

宮古市共同募金委員会では、下記のとおり災害義援金を受付いたしました。お寄せいただいた義援金は、岩手県共同募金会を通じて、被災者支援のため配分されます。温かいご支援、ご協力ありがとうございました。

義援金名称	金額	受付期間
熊本県南豪雨義援金	54,265円	R3.3.31まで
令和2年7月 福岡県豪雨災害義援金	1,160円	
令和2年7月 豪雨災害義援金	115,940円	終了しました
令和2年7月 大分県豪雨災害義援金	3,160円	
令和2年7月 岐阜県豪雨災害義援金	2,160円	終了しました
令和2年7月 豪雨災害義援金(鹿児島県)	1,160円	
令和2年7月 豪雨災害義援金(長野県)	1,000円	

(令和3年1月31日現在)

生活福祉資金特例貸付に係る相談について

宮古市社会福祉協議会では現在、新型コロナウイルス感染症に係る生活福祉資金特例貸付を実施していますが、厚生労働省からの通知により、申請受付期間が令和3年3月31日まで再々延長となっております。貸付内容等の最新情報は、お住まいの地域の各センターにお問い合わせください。

- ご相談は、あらかじめ電話にて相談時間を設定の上、来所をお願いします。
- 時間に余裕をもってご相談ください。

編集後記

最初は違和感があったマスクの装着も、入退室時の手指消毒も、いまやすっかり生活習慣の一部になりましたね。そのくらい新型コロナウイルスの付き合いが長くなったと少ししみじみ思います。

- 【寄付金】
- ◆陶芸趣味の会 会長 野崎綾子様 30,000円
 - ◆藤野 大様 10,000円(ほか衣類)
 - ◆藤原ハレーポール 5,000円
 - ◆華扇の会 会主 信夫ルイ様 157,940円
 - ◆小山田老人歌の会 10,000円
 - ◆攝待真雄様 30,000円
 - ◆宮古市グラウンドゴルフ協会 30,000円
 - ◆日本基督教団宮古教会 5,000円
- 【物品寄付】
- ◆宮古市中央通商店街振興組合様 食品5kg
 - ◆カフェ温心 佐々木麻子様 食品5kg
 - ◆小本電器 小本敬二様 食品7.5kg
 - ◆東北電力ネットワーク株式会社 宮古電力センター 所長 村上善雄様 備蓄非常食 150食
 - ◆宮古地区保護司会会長 加藤俊郎様 使用済み切手回収ボックス 3個
 - ◆有限会社文化衛生社 取締役社長 新居克洋様 食品25kg
 - ◆岩泉ホールディングス株式会社 レトルトカレー 270食
 - ◆若手日報宮古広華会 会長 高橋文中様 食品約500個

社会福祉法人宮古市社会福祉協議会

ホームページ: www.miyako-shakyo.or.jp

ボランティア・市民活動センターFacebook: 宮古市ボランティア市民活動センター

ブログ: http://blog.goo.ne.jp/miyakoVC

宮古市総合福祉センター

〒027-0038 宮古市小山田二丁目9番20号

☎(64)5050 FAX(64)5055

Email: info@miyako-shakyo.or.jp

新里センター

〒028-2101 宮古市茂市第1地割115-4

☎(72)3437 FAX(72)3433

Email: vc-n@miyako-shakyo.or.jp

田老福祉センター

〒027-0321 宮古市田老字乙部151-29

☎(87)2224 FAX(87)4072

Email: chiiki-t@miyako-shakyo.or.jp

川井支所

〒028-2302 宮古市川井第2地割165

☎(76)2310 FAX(76)2490

Email: kawaishisho1@miyako-shakyo.or.jp

「市民の皆様にお伝えしたいこと」

社会福祉法人 宮古市社会福祉協議会 会長 赤沼正清

市民の皆さまには、日頃より当社会福祉協議会にご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

「東日本大震災から 十年を迎えて」

誰もが経験したことのない強烈な地震と大津波の襲来によって未曾有の大被害を受けた方々は、今後の生活が見通せない状況の中で、復旧・復興に向けて力強い精神力と忍耐力で再生に向けて歩んでこられたと思います。

当社協においては、災害ボランティアセンターを中心とした、市民をはじめ全国の皆さまからの支援や、生活相談員による生活支援、被災高齢者の見守り、新しいコミュニケーションづくりなど、地域の皆様方の理解と協力をいただきながら行ってきました。今月で震災発生から10年を迎えます。今なお震災の恐怖と生活不安などから、心のケアが



たくさんの支援に支えられ、励まされました。

「コロナ禍の中で」

新型コロナウイルス感染症が拡大し続ける中で、当協議会は今年度事業を変更せざるを得ない状況となりました。人口減少や少子高齢化の進展、地域社会や家庭環境の変化等を背景に、地域においては生活課題が多様化、複雑化している中で、住民が主体となり地域に暮らす全ての人が役割と生きがいを持ち、互い

「地域共生社会の実現に向けて」

に認めあい、支えあいながら、生活課題を解消し自分らしく暮らせる地域づくりに取り組むこととしています。コロナ禍の中、市民の皆様的生活にも様々な支障がありながらも、社協会費・赤い羽根共同募金・歳末助けあい募金に、ご協力をいただき深く感謝申し上げます。

当社協では、宮古市から「生活困窮者自立支援事業」「地域包括支援センター事業」及び「生活支援体制整備事業」を受託し、各分野において断らない相談支援や様々な場への参加、介護予防支援、福祉関係事業所とのネットワークの構築、社会資源の創出などを通じて、地域課題の解消に向けた取り組みや、地域住民の生活課題に対する支援活動を行っています。地域住民や関係者が「私たちの地域」に対し「自分のこと」として関



社協はこれからも住民のみなさんと一緒に歩みます

たくさんのご協力ありがとうございました!



今年も多くの市民の皆さまから、あたたかいご支援、ご協力をいただきました。令和2年度の運動結果をご報告します。本当にありがとうございました。



赤い羽根共同募金運動

募金総額 **10,481,280円**

(募金目標額 13,681,000円 達成率76.6%)

お寄せいただいた募金は、全額岩手県共同募金会に送金されたのち、宮古市で集まった募金の約70%が令和3年度の宮古市の地域福祉活動事業費として配分されます。また、約30%は大規模自然災害に備えた災害準備金として積み立てられ、被災地支援にも役立てられます。

募金の内訳	金額
戸別募金	7,668,750円
街頭募金	656,970円
法人募金	1,249,700円
学校募金	228,445円
職域募金	585,677円
個人募金	25,325円
その他の募金	66,413円
合計	10,481,280円

令和3年1月31日現在



手作りのメッセージボードで街頭募金に協力していただきました。新型コロナウイルス感染対策もバッチリ! (宮古保育園のみなさん)

宮古市歳末たすけあい運動

募金総額 **7,618,818円**

(募金目標額 9,719,000円 達成率78.4%)

皆さまからお寄せいただいた募金は、右記のとおり支援を必要とされる方々へ配分され、地域の福祉活動の充実や、福祉のまちづくりの推進を図るために活用されました。



募金の内訳	金額
戸別募金	7,406,951円
個人募金	63,901円
その他の募金	147,966円
合計	7,618,818円

◆地域福祉活動団体配分 **10団体 204,000円**
市内で活動している障がい児・者会、親の会や子育てサークル、私立・無認可保育園の年末年始に行う行事の経費の一部として

◆地域福祉活動事業配分 **16団体 602,000円**
「みんなでささえあう あたたかい地域づくり支援事業」
地域のみなが互いに交流し助けあい、住民が主体となって行う年末年始の交流・助けあい活動の経費の一部として

◆在宅者配分 **546件 5,460,000円**
介護人 191件
在宅重度心身障がい児・者 99件
出生世帯 256件

※募金総額から配分額と事務経費(390,000円)を差し引いた額は、令和3年度の地域福祉活動費として役立てられます。



作文の部 ● 小学校の部

学年	賞	タイトル	学校	名前
1年	最優秀賞	大すきなおじいちゃん	宮古市立赤前小学校	山崎 義晃
2年	最優秀賞	ひいおばあちゃんとおぼく	宮古市立宮古小学校	小笠原 孝我
	優良賞	大すきな一人	宮古市立宮古小学校	菊池 翔
	優良賞	おじいちゃん、ありがとう	宮古市立赤前小学校	佐々木 陽菜
3年	最優秀賞	八十才のお年よりになって	宮古市立鎌ヶ崎小学校	奥山 魁次
	優良賞	八十才のお年よりになって	宮古市立高浜小学校	工藤 真沙希
4年	最優秀賞	高れい者体けんをやってみて	宮古市立立山小学校	星崎 徳陽
	優良賞	あったかい世界に	宮古市立重茂小学校	野崎 魁
	優良賞	お母さんの笑顔	宮古市立千徳小学校	田村 優輝
5年	最優秀賞	今、やれることを	宮古市立山口小学校	関根 拓ら
	優良賞	「寄りそい」ということ	宮古市立立山小学校	吉水 弥
6年	最優秀賞	みんなのためにできること	宮古市立立山小学校	瀬川 愛莉
	優良賞	福祉体験活動から	宮古市立立山小学校	田村 昇龍

(順不同・敬称略)

今年度の福祉作文・標語コンクールには、作文の部に全62点(小学校の部28点、中学校の部32点、高等学校・一般の部2点)、標語の部には138名、合計186名の応募をいただきました。この中から11月上旬に行われた審査会にて入賞作品が決定しました。入賞者の皆さま、おめでとうございます。今年度は、新型コロナウイルス感染症予防を考慮し表彰式が中止となったため、入賞者の皆さまには直接表彰状をお届けしました。たくさんのご応募、ありがとうございました。



入賞作品文集や標語ポスターは、市内公共施設や福祉施設でもご覧になれます。ぜひご覧ください。

第32回宮古市福祉作文・標語コンクール入賞作品決定

作文の部 ● 特別賞

賞	タイトル	学校・地区	名前
最優秀賞	該当なし	学校・地区	
優良賞	該当なし	宮古市 山口	佐藤 栄子
優良賞	失声症の私	宮古市 藤の川	上野 圭子

(順不同・敬称略)

作文の部 ● 高等学校・一般の部

学年	賞	タイトル	学校	名前
1年	最優秀賞	介護する祖母と母のうしろすがた	宮古市立津軽石中学校	佐藤 結衣
	優良賞	未来をつくるバリアフリー	宮古市立河南中学校	佐々木 唯愛
2年	最優秀賞	おじいさんとの再会	宮古市立津軽石中学校	伊藤 下実
	優良賞	祖母と笑い合えるために	宮古市立立山小学校	高橋 結乃
3年	最優秀賞	自分らしく生きるために	宮古市立立山小学校	高橋 結乃
	優良賞	祖母から学んだこと	宮古市立立山小学校	高橋 結乃
	優良賞	障がいに負けず、生きる祖父	宮古市立立山小学校	高橋 結乃
	優良賞	福祉の心	宮古市立河南中学校	金子 伊和

(順不同・敬称略)

標語部門

賞	標語	学校・地区	名前
最優秀賞	「おおきにねー」の優しい言葉に元気になる	宮古市 山口	早野 晶子
入選	ほくはなるだれかをたすけるヒーローに	宮古市立磯崎小学校	濱崎 来
佳作	大丈夫一人じゃないよボクがいる	宮古市立磯崎小学校	濱崎 来
	大しようぶ? ゆうきをだして声かけよう	宮古市立磯崎小学校	濱崎 来
	ささえ合いつなく手増えて大きな福祉	宮古市立磯崎小学校	濱崎 来
	勇気出し言葉とその手出して見よう	宮古市立磯崎小学校	濱崎 来

(順不同・敬称略)